

# コッレージョ・ヌオーヴォ/ イタリア共和国

COLLEGIO NUOVO/ Italian Republic

## 大学紹介

ミラノから約30km南に位置するパヴィア (Pavia)という都市にある。パヴィア大学の女子カレッジ。実際はパヴィア大学で勉強をすることになる。パヴィア大学は1361年に設立され、9つの学部から構成されている。

## 学事日程

春学期: 2月～7月 / 秋学期: 9月～1月

WEBサイト



COLLEGIO NUOVO

## 学べる学問

経済、エンジニアリング、人文科学、法律、物理・数学、医学、薬学、音楽、政治など

## 留学条件

学部2年以上  
イタリア語で受講を希望する者  
イタリア語 CEFR B1-B2レベル  
英語で受講を希望する者  
英語 CEFR B2以上

## 留学体験

パヴィア大学は産業の中心地ミラノから電車で30分ほどのところに位置し、650年の伝統を誇る大学だ。パヴィアの街は学生街で活気があるが、滞在したコッレージョ・ヌオーヴォは女子教育に力を入れた独自プログラムが特色の女子寮で、中心地から1km強離れたところにあり、閑静で勉強に適した環境だった。寮の管理人を含めた街での英語の普及率の低さゆえ、必要に駆られてイタリア語も履修した。寮では私以外の160人弱全員がイタリア語話者だということもあり、積極的に周りとは話すことでイタリア語を0から始めたアジア人というハンデをカバーすることができていたと思う。(専攻した国際関係学の授業のうち)「国際機関におけるネゴシエーションの論理と実践」ではもっぱら実践が多く、毎回4.5時間まとめて時間を取り、各自一国の命運を背負って模擬国際議会に臨む、といった授業形態が特徴的だった。自身の語学力には頭を抱えたものの、周りの助けを借りつつどうにか自国の有利になるよう会議を進められた経験は大きな自信につながった。

(2018年度交換留学派遣 生活科学部 人間生活学科 生活社会科学講座 3年)